

評価会議（平成30年度中間）における委員の評価及び意見

受託者等に対する評価

1 項目ごと評価

評価項目		A委員	B委員	C委員	
企画提案 (事業計画) 内容および事業の 実施状況	協議会の取組 自律的運営に向けた 地域活動	(1)「地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	3	2
		(2)「つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	3	2
		(3)「組織運営」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	3	2
	事業の実施体制等	(1)自由提案による地域支援の提案内容等 (配点5点)	3	3	3
		(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等 (配点5点)	2	2	2
		(2-2)フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容等 (配点5点)	2	2	2
		(3)区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容等 (配点5点)	3	3	2
策(取組)	今年度の重点支援 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策(取組)にかかる提案内容等 (配点5点)	3	3	2	

主な意見等

- ・地活協自ら地域課題を発見・解決できるよう支援をお願いしたい。
- ・小中学校以外の団体とも連携を図られたい。
- ・多様な声を聞き、運営に反映できるよう支援を期待する。
- ・自主財源の確保をめざすにあたり、広報紙配布・コミュニティ回収以外の多様な手法を展開してほしい。
- ・体制の変更に伴い、一時支援が停滞していた分を取り戻して欲しい。
- ・年度前半は、受託団体の組織改編から、専従アドバイザー不在期間が生じたり、その後、新たなスタッフ着任と、支援体制が不安定な時期もあったようだが、年度後半、地域の住民との

関係性の再構築など、順調な事業遂行を期待する。

- ・ 取組が限定的で動きがあまり感じられず、地域の力を引き出す支援が必要なのではないか。
- ・ 地活協の自律に向けた支援のあり方を構築していく必要があるのではないか。
- ・ 体制の弱点を克服していくことが望まれる。
- ・ 地域のエンパワーメントにつながる、地域の特性を活かした支援の構築が必要ではないか。

(採点基準)

- 5点：期待レベルをはるかに上回っている。
- 4点：期待レベルを上回っている。
- 3点：概ね期待レベルに達している。
- 2点：期待レベルを下回っている。
- 1点：期待レベルに全く達していない。